



飯山 浩靖 院長

院長プロフィール

「FOR YOU」をコンセプトに、患者さんの「治療を選ぶ権利」に合致した、患者さん本位の将来を見据えた治療を行っています。日本補綴学会/日本歯周病学会/日本顎咬合学会/日本審美歯科学会/AAP（アメリカ歯周病学会）/ICO（国際インプラント学会）



●いいやま歯科医院

院長 飯山 浩靖
住所 〒340-0006 埼玉県草加市八幡町765-2
電話 048-932-7777
URL <http://www.iiyama-dc.com>
診療内容 矯正歯科・小児歯科・審美歯科・予防歯科・インプラント・ホワイトニング・歯周病治療・義歯・入れ歯
診療時間 月～木 10:00～13:00 15:00～21:00
土・日 10:00～13:00 15:00～18:00
休診日 金・祝祭日



「最高の贈り物は患者さんの笑顔と『ありがとう』という言葉です」と話すスタッフのみなさん。クリニカルコーディネータの丁寧なカウンセリングも安心につながります。



歯科医院特有の負のイメージを払拭した心地よい院内。人と人がつながる優しさ「FOR YOU」を大切にす同院には、遠方より来院する患者さんも数多いのだそうです。



「日々研鑽」の言葉通りにさまざまな学会に所属している院長。デジタルレントゲン、電動麻酔、レーザーなどの最新設備も完備され最新、最善の治療が可能です。

療が必要なる場合もありませんので、専門医による30分の無料相談、顔と口腔内の写真・レントゲン撮影、歯型の採取などしっかり検査をして治療計画を立てています。お口の問題を総合的に解消するために、それぞれの分野の専門スタッフが丸ごと診察に当たります。子ども達の健全な心と体を育み、生涯にわたって健康な口腔を守っていくために、提案と改善を行いながら、「FOR YOU」のコンセプトで歯科医療を提供し続けている歯科医院です。



いいやま歯科医院

審美性と健康を向上させ、より健やかで快適な生活を送ることを目的とした矯正歯科治療

「正しい歯並びが、健康の第一歩」
身体・精神的要素を力バにする治療

「噛み合わせが悪くなってしまふ原因は、「歯が原因のもの」、「骨格（顎）が原因のもの」に大きく分けられます。

子どもの矯正の特徴は、後者の骨格的な原因の場合が多く、大人になってからでは、抜歯や手術を少なくは出来ないような症例でも、骨が柔らかい成長途中のうちに治すことで、より自然に治療を進めることができます。子どもの頃に、矯正治療で歯列をきれいに整えて、虫歯や歯周病になりにくい環境をつくる事ができれば、一生虫歯に悩まないといつてもいい過言ではないと思います」

子どもの歯列矯正は、咬合誘導とも呼ばれ、正しい噛み合わせへの誘導のために行なうそうです。

「正しい噛み合わせでしっかり噛むことは、消化を助ける、唾液の分泌を促す、心を落ち着かせる、脳の働きを活発にする、食べ過ぎを防ぐなど、身体機能の向上のためにも大切で、健康の第一歩といえるでしょう」

また、歯並びの悪さは、心の問題にも影響を与える場合があるそうです。「発音がうまくいかない、食事が理

い、見た目が悪いなどで劣等感を感じて、ひっこみ思案になってしまふことも考えられます。子どもの矯正は、見た目だけではなく、機能はもちろん、気持ちの安定をもバパーする治療です」

「生活習慣」から見て、適切な治療法とお口の健康を総合的に解消

歯並びが悪いのは遺伝や生まれつきと思いがちですが、大きな原因は「生活習慣」にあるそうです。

「子どもの頃の生活習慣は、その後の生涯にそのまま引き継がれることが多いです。食事のスタイル、お口の中の環境などを改善しつつ、将来を見据えた治療が大切です。また、歯並びを悪くする生活習慣、指しゃぶり、頬づえ、口呼吸、爪を噛むなどの癖の改善も、矯正装置を着ける前には必要です。お母さんもお着けがよい、声をかけるなど、注意をうながしてあげてください」

また、子どもの場合、筋機能療法（口のまわりの筋肉を鍛えるバランスよく）、正しく機能させるためのトレーニングで、自然に噛み合わせがよい状態になることもあるそうです。

「お口の状態によって矯正以外の治